

利用申請書（保育所等用）

2026 年 9 月改定版

B

以下の項目に同意の上、特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用を申請します。

【利用申請にあたって】

●この申請書に記載されている事項の中で教育・保育の運営上必要と認められる情報を施設・事業者提供することに同意します。

●その他、利用を希望する年度の横浜市保育所等利用案内に記載の「申請にあたっての同意事項」に同意します。



申請先	横浜市	区福祉保健センター長	申請日	年	月	日
-----	-----	------------	-----	---	---	---

申請に係る児童						
フリガナ		性別	男・女	生年 月日	年	月 日
児童の氏名						

申請者（給付認定保護者）				
フリガナ		生年 月日	年	月 日
氏 名	※給付認定申請書 A に記載の申請者名を記入してください。			

利用申請区分等	申請区分	☐ 新規利用申請		
		☐ 転園申請 ※ 転園が内定した場合には、元の施設・事業に戻ることはできません。	現在の施設・事業名	所在区（ ）区
			《転園理由》	☐ 転居を伴うため（転居（予定）時期： 年 月 日） （転居先住所： ） ☐ きょうだい同一施設・事業の利用を希望するため ☐ その他（ ）
	利用開始希望日	☐ 4月1日 ※ 開始日は原則、各月1日付となります。 ☐ 年 月 1 日		

利用希望施設・事業	●利用が決まった場合に、通うことができる施設・事業を記入してください。また、月齢が足りない場合には、利用調整の対象外となります。			
	●正しく利用調整を行えない場合があるため、希望施設・事業種別、希望施設・事業名は <u>正確に記入してください。</u>			
	希望順位	希望施設・事業種別（☑を記入）	希望施設・事業名	所在区（市区町村）名
	第1希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第2希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第3希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第4希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第5希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第6希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第7希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第8希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
	第9希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区
第10希望	☐ 保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 家庭的保育事業 ☐ 小規模保育事業 ☐ 事業所内保育事業（地域枠）		区	
11 か所以上希望施設・事業がある場合は右にチェックしたうえで、別紙に記入してください。 様式は任意ですが、横浜市ウェブサイトに参加様式を掲載しています。			☐ 11か所以上希望園があります ※2枚目あり	

利用を希望した施設・事業を利用できなかった時の予定（利用調整には影響しません）	
その他の施設・事業を利用する → ☐ 幼稚園 ☐ 認定こども園（教育利用） ☐ 横浜保育室 ☐ 認可外保育施設 ☐ 事業所内保育事業（従業員枠） ☐ 育児休業延長 ☐ 今回の利用申請を取り下げる ☐ 職場につれていく ☐ 親族が保育する（保育予定者： 続柄： ） ☐ 現在利用している施設を利用する ☐ 保護者が保育する ☐ その他（ ）	

B おもて(裏面有)

*希望者のみ	下記項目に☑した場合、 利用調整の優先順位が下がります （最低ランク・調整指数（I-10））。※空きがある場合は利用内定となり、保留通知書は発行されません。			
	☐ 希望する保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許可できるため、 利用調整の優先順位が下がってもよい (利用案内P22の内容を理解した) この選択をもって、育児休業給付金の審査に影響することはありません。			
 ◀ここにチェックを入れるとどうなるの？ (横浜市ウェブサイト)				
申請児童の保育の状況	☐ 自宅で見ている（ ☐ 保護者 ☐ その他（保育者名 _____ 生年月日 _____ 児童との関係 _____））			
	☐ 自宅外に預けている ※ ①および②をそれぞれ記入してください。 ※ 当てはまるもの全てに☑してください。	① ②	保育者または施設・事業名： _____ 所在地： _____ 利用開始年月： _____ 年 _____ 月～ 利用料（月額）： _____ 円 ☐ 認可保育所・認定こども園 ☐ 家庭的保育事業・小規模保育事業・事業所内保育事業（地域枠） ☐ 事業所内保育事業（従業員枠） ☐ 横浜保育室・川崎認定保育園 ☐ 幼稚園 ☐ 認可外保育施設 ☐ 一時保育（月 _____ 時間） ☐ 年度限定保育事業 ☐ 知人 ☐ 親族（続柄 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日） ☐ その他（ _____ ）	
申請児童の健康状態・配慮事項等	☐ その他（ _____ ）			
	お子さんを安全に保育するにあたって大切な情報のため、医療機関等への相談時期や 園で必要な対応 も含めて 詳細に記入してください 。			
	① 健診の受診	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ ☐ 4か月健診 ☐ 1歳半健診 ☐ 3歳健診 ☐ その他（ _____ ）		
	② 健診時の指摘事項	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：		
	③ 発達上の心配事	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：		
	④ その他集団における配慮	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：		
	⑤ 定期的な通院	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 通院頻度： ☐ 週/ ☐ 月/ ☐ 年（ _____ ）回 診断内容(病名等)： 園で必要な対応：		
	⑥ 区の保健師・ソーシャルワーカーへの相談	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：		
	⑦ 療育センターへの相談	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：		
	⑧ アレルギー等	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ アレルギー品目名： アレルギーの程度（例：接触不可、摂食不可等）： 園で必要な対応（例：部屋を分けての食事が必要）：		
⑨ 食事制限	☐ 無・ ☐ 有 ⇒ 詳細と園で必要な対応：			
*該当者のみ 再度利用申請	申請児童がきょうだいの産前産後休業、育児休業取得により施設・事業を退園したことがありますか？	☐ 有	施設・事業の種類 施設・事業名 _____	☐ 認可保育所 ☐ 認定こども園（保育利用） ☐ 小規模保育事業 ☐ 家庭的保育事業 ☐ 認可乳児保育所 ☐ 横浜保育室・川崎認定保育園 ☐ その他（ _____ ） ※在園（利用）証明書等の要否については、「令和9年度横浜市保育所等利用案内」（P17）をご確認ください。
	施設・事業名 _____		所在区（ _____ 区）	
*該当者のみ 卒園状況	申請児童が地域型保育事業、横浜保育室等を卒園したことがありますか？	☐ 有	施設・事業の種類 施設・事業名 _____	☐ 小規模保育事業 ☐ 家庭的保育事業 ☐ 認可乳児保育所 ☐ 横浜保育室・川崎認定保育園 ☐ 年度限定保育事業 ☐ その他（ _____ ） ※卒園証明書の要否については、「令和9年度横浜市保育所等利用案内」（P17）をご確認ください。
	施設・事業名 _____		所在区（ _____ 区）	
*該当者のみ きょうだいが同時に利用申請（転園申請を含む）を行う場合	1～3の意向はきょうだいでそろえてください。そろっていない場合には、ランク・指数等の高い方の児童の意向にそえます。			
	1	きょうだいが 同時に同じ保育所等 を利用できる場合のみ、利用を希望しますか？ ☐ はい → 終了（ただし、転園申請の場合は4へ進む） ☐ いいえ → 2・3へ進む（ただし、転園申請の場合は2・3・4へ進む）		
	2	希望する選択肢に☑をいれてください。（いずれかひとつに☑） ☐ きょうだいのうち、ひとりだけ内定した場合でも利用を希望する(どの子が先でもよい) ☐ きょうだいのうち、 児童名： _____ が先に内定した場合のみ利用を希望する ☐ きょうだいひとりだけや一部の子どもだけの利用は希望しない		
	3	希望する選択肢に☑をいれてください。（いずれかひとつに☑） 申請したきょうだい全員が同時に利用できる場合、 ☐ 希望順位が低くても、きょうだい全員が同じ保育所等を利用したい(同園優先) ▶ 複数の保育所等できょうだいがそろう場合、 児童名： _____ の希望順位の高い保育所等を優先してほしい。 ☐ きょうだいが別の園になっても、それぞれの児童の希望順位の高い保育所等を利用したい(順位優先)		
	4	転園申請の場合は、こちらも回答してください。 (1)現在在園している保育所等を希望園に含めたうえで、きょうだいを同じ園にそろえることを希望しますか？ ☐ はい…在園している保育所等は _____ 番目に希望する。 ☐ いいえ (2)きょうだいが同じ園にそろわない場合でも転園を希望しますか？ ☐ はい ☐ いいえ ※ 例えば、「2番目に希望する」とした場合は、表面の「利用希望施設・事業」欄で記入した希望順位の第1希望と第2希望の間に在園している保育所等が入ります。		